

## 平成 26 年度 千葉県自閉症協会活動報告

### 全般的活動（会長：大屋）

1. 千葉県における自閉症、発達障害の人たちを代表する団体として活動しました。  
千葉県自閉症協会を構成する 17 地区自閉症協会に所属している会員総数は、27 年 4 月 1 日時点で 880 名です。
2. 地区会との協力をいただき、千葉県自閉症協会の運営を行いました。理事会を 6 回開催し、役員メンバーリングリストを活用して、迅速な情報と意見交換を行いました。
3. 事業部、Will クラブ事業部、総務部、広報部において、種々の事業を行いました。
4. 自閉症児者の教育、福祉、就労などの相談を行いました。
5. 世界自閉症啓発デーイベントを開催しました。
6. 自閉症に関する講演会を開催し、啓発活動を行いました。
7. 広報誌を発行しました。ホームページを運営しました。
8. 会員の入退会についての調査を行いました。
9. 健康福祉、特別支援教育行政、他の障害者団体との協力及び連携を行いました。
10. 千葉県の福祉、教育に関わる会議に委員として参加しました。  
千葉県障害者施策推進協議会、千葉県障害者虐待防止連絡協議会、千葉県人権施策基本指針検討会議、千葉県社会福祉事業団問題等第三者検証委員会、千葉県袖ヶ浦福祉センター見直し進捗管理委員会、千葉県発達障害者支援センター連携協議会、千葉県障害児教育研究推進会議 大屋滋  
袖ヶ浦福祉センター更生園強度行動障害支援事業利用等審査会 竹蓋伸六  
障害のある人の相談に関する調整委員会 角口早苗  
千葉県総合支援協議会(第 5 次千葉県障害者計画策定推進本部会)療育支援部会 小野幸子  
「アドバンスながうら」の企画提案型譲渡に係わる外部有識者意見聴取会 辰巳鐵次郎
11. 千葉県第 5 次障害者計画策定に際し、専門委員会並びに地域フォーラム及びパブリックコメントの機会を使って具体的要望を提出しました。
12. 社団法人日本自閉症協会からの委託業務を行いました。また、役員、委員として参加しました。  
出版部委員：白水幹久  
ASJ 共済事業給付監査委員：高橋純子  
ASJ ペアレントメンター電話相談員：四家秀治
13. 県内、他の都道府県の医療・教育・福祉など団体の依頼を受け、講演や研修などの活動を行いました。

## 各部局活動報告

### 事務局

1. 17 地区自閉症協会の活動を支援しました。  
印旛地区自閉症協会による講演会「発達が気になる子へのアプローチⅢ」を後援。
2. 関係団体との連携、協力等を図りました。
  - ① TEACCH プログラム研究会の平成 26 年度セミナーを後援。
  - ② 平成 26 年度自立と社会参加推進会議（特別支援学校校長会・特別支援学校 PTA 連合会主催）に三川理事出席。
  - ③ 第 7 回地域づくりフォーラム（主催：地域づくりフォーラム実行委員会）後援。
  - ④ 「第 40 回千葉県特別支援教育振興大会」「第 41 回千葉市特別支援教育振興大会」「第 40 回市原市特別支援教育振興大会」（平成 27 年 11 月 26 日開催予定）の実行委員として富江理事が参加。
3. 2014 年列車の旅プレゼント実行委員会主催（東日本旅客鉄道労働組合千葉地方本部・東日本旅客鉄道株式会社千葉支社）による「2014 年列車の旅プレゼント」（10/4 千葉駅発貨物線経由上野駅行、上野動物園散策）に 13 家族 38 名（内、会員外 4 家族）が参加しました。
4. 講演会・研修会等の案内をし、会員への周知に努めました。
5. ASC 事務所の管理（郵便、ファックス等への対応・整理）をしした。
6. ASJ 共済事業給付監査委員会に高橋理事が出席しました。  
平成 26 年度委員会出席日  
4/24、7/2、10/1、12/10、1/14、2/12  
3 月現在加入者：協会 3278 人、施設 1708 人、事務局 1048 人、合計 6034 人
7. ASJ ペアレントメンター電話相談員として四家理事が対応しました。  
平成 26 年度相談対応日  
4/16、5/21、6/18、8/20、11/19、12/17、1/21、2/18、3/18

### 総務部

1. 日本自閉症協会「いとご」「かがやき」直送会員名簿作成と管理、及びそれに伴う 17 地区自閉症協会との入・退会、訂正受付業務を行いました。
2. 千葉県自閉症協会団体会員・支援会員の入・退会受付と会員への連絡を行いました。
3. 正会員・団体会員・支援会員の個人情報保護管理の徹底を図りました。
4. 県・国庫補助金申請事務業務を行いました。
5. 日常の金銭出納及び会計帳簿、伝票等諸証書、預金通帳の管理等金銭管理業務を行いました。担当一般・特別会計渡邊政志
6. 親子の旅事業の事務処理と 11 月 23 日 日帰り親子遠足（千葉港遊覧船乗船）を実施しました。

### 広報部

1. 広報誌「みち」85 号を平成 26 年 9 月 24 日に 2,400 部、「みち」86 号を平成 27 年 1 月 28 日に 2,400 部発行しました。
2. 千葉県自閉症協会講演会の抄録を作成し「みち」に掲載しました。
3. 千葉県自閉症協会のホームページをアップデートし、会の活動、イベントの案内等適時情報を発信しました。
4. 会員用メーリングリストを管理・運営しました。

## 事業部

### 1. 千葉県自閉症協会講演会

日時：平成27年2月7日（土）14:00～16:30

場所：きぼーる13階 千葉市ビジネスセンター会議室2・3

演題：「障害者虐待防止を考える」～袖ヶ浦福祉センター事件の検証を通して～

講師：千葉県社会福祉審議会千葉県社会福祉事業団問題等第三者検証委員会会長  
弁護士 國學院大學法科大学院教授 船橋市自閉症協会会員  
佐藤彰一氏

参加者数：59名

### 2. 成壮年自閉症課題研究会

◇ 研究懇談会を4回開催しました。（延べ参加者数 62名）

第32回 4月12日 就労、離職、そして再び就労を目指す(市原市自閉症協会平さん親子を招いて)

第33回 6月14日 親が後見人になることについて（その2）

第34回 10月2日 NPO法人「ぼびあ」グループホーム他の見学会

第35回 12月13日 本人の日中生活についての問題や悩み

◇研究懇談会の記録を配信すると共に、広報誌「みち」に4回の研究懇談会の概要報告を掲載致しました。

## Will クラブ事業部

### 1. 定例会

11回4/28、5/19、6/16、7/14、9/22、10/20、11/17、12/15、1/19、2/16、3/16

### 2. 座談会 5回

4/28 「受験に関する四方山話」

7/5 進路報告会&座談会

11/17 「生活技能を身につけるために」

1/19 「スケジュールの管理・情報の管理」

3/16 「進級・進学に向けての準備」

### 3. 講演会 1回

3/14 「社会参加のために身につけておくこととは」

～アスペルガー症候群のある子どものための新キャリア教育～

講師：日戸 由刈先生(横浜市総合リハビリテーションセンター 臨床心理士)

### 4. 勉強会 7回

5/19 「体のこと・発達のこと」(ゲスト NPO法人くーおん)

6/16 「個に合わせた学習指導の目指すもの」(ゲスト (株)Leaf)

7/14 「子どもパルシステムの金銭教育」(ゲスト パルシステムFP)

9/22 「社会に出るときに・出た後に」(ゲスト (株)LITALICO ウィングル)

10/20 「学習塾母体の放課後デイの目指すもの」(ゲスト (株)ノビル+キッズ)

12/15 「計画相談の概要とよりよい相談のために」(ゲスト 発達障害支援室 シャル)

2/16 「そもそも何を相談できるの？」(ゲスト ふらっと船橋)

5. 茶話会・ランチ会

12/14 M-cafe 「大学進学・大学生活」

3/1 M-cafe 「支援学校とそこからの就職」

6. 余暇支援 12回

鉄道部 8/28 「西武・東武・秩父鉄道のたび」 8/30・31 「そうだ、京都へ行こう」 1/5 「移設された吾妻線へ」

G-cafe 4/29 6/29 7/26 7/27 8/1 8/2 8/3

夏休み親子お天気実験教室 8/19 (講師：サニーエンジェルス)

冬のデイキャンプ 1/12 葛西臨海公園

7. その他

千葉大授業協力 5/16

東京学芸大学博士論文協力 G-cafe の活動を兼ねる

東京学芸大学修士論文協力 G-cafe の活動を兼ねる

### 世界自閉症啓発デーイベント

千葉県発達障害者支援センターCAS、千葉市発達障害者支援センターと「世界自閉症啓発デーちば実行委員会」を組織して、下記の通り啓発イベントを行いました。

◆事業名：第7回世界自閉症啓発デーin ちば『みんな大切な仲間です』

◆日 時：平成27年4月4日(土) 11:00~17:00

◆会 場：千葉市きぼーる 1階アトリウム

◆内 容：「ちゃんぷる〜元気〜フェスタ」

・キャラバン隊いちょう 公演

・ミニコンサート

・ピアノ&バンド演奏

・レンコンバンド&ダンサーズ

・三線弾き語り・華菜枝

ゲスト出演 エイサー・アーアンドディだいえい有志

・パネル展示

物品販売